



学校だより

札幌市立八軒中学校 学校だより 第7号 <http://www.hachiken-j.sapporo-c.ed.jp/>

合唱コンクールが開催されました

10月31日(金)に合唱コンクールが行われました。たくさんの方にご観覧いただきありがとうございました。各学年の生徒感想をご紹介します。

合唱コンクールを振り返って

1年

これまでの活動を振り返り、私はみんなで協力して作りあげ、結果を残す喜びを知りました。最初はみんなバラバラで個人で歌っているようだった2組が、最初の入りがうまくできたり見てくれていた全員に歌を伝えることができました。努力した成果が今回の演奏に出てよかったです。今回の合唱コンクールで良かったところは、全員で協力したり意見を出したりして、最高の合唱を作れたことです。うまくいかないでなかなか進まなかった時もあったけれど、プロジェクトメンバー中心にみんな楽しんで、たくさん努力することができました。今回の合唱コンクールで、全員の仲がより深まったと思います。もう一つが自分たちの合唱のためにいろいろな人が関わってくれていることがわかりま

した。音楽の授業で見てくれた有香先生や、自分たちの合唱を見守ってくれた中澤先生や小澤先生などのたくさんの人が支えてくれていたから、うまくできたことがわかりました。これからも自分のことを支えてくれる人がいると思うので、感謝の気持ちを伝えていければいいと思います。歌の技術だけではなく、クラスの仲も深まったり、感謝の気持ちがより深まったと思います。

そして私が思う課題は、集中することと切り替えだと思います。理由は練習時間に関係ない話をしてしまったり、何もしない時間ができたりして無駄な時間ができてしまいました。後半は集中できてたけど、最初のほうの時間がもったいないと思いました。切り替えと集中する事は合唱だけ大切なのではなく、他の事でもすごく大切になるから、これからは練習などにもっと集中したい、休憩と練習とのメリハリをつけて行動していくと良いと思います。そうすると無駄な時間ができず、今回よりもたくさんの練習時間ができて、曲の完成度が高まると思います。

もう一つは言われた事はできるだけすぐにできるようにすることだと思います。例えば女声が地声になったりするの、できる人は直したり、歌詞を覚えてと言われたら家で少し確認したりして改善できたと思うけど、それがあまりできず、授業で同じようなことをしている時があるから、そういうのを減らせたらいいと思います。

つまり今回の合唱コンクールでたくさんのことを学び成長することができました。だから今回学んだ歌の技術はここ

で終わらせないで、卒業式の歌にも生かしていきたいし、行動面では、部活動や授業でも生かしていきたい、今回の課題を解決していきたいです。ハフェスの時みたいにプロジェクトだけで行動することも少なかったから、成長できたと思います。

2年

まず人生で初めて指揮者をやってみて、最初は音楽経験がゼロだったこともあり、右も左もわからない状態でした。ですが、家で YouTube の解説動画を見ながらやってみたり、音楽科の佐藤先生に進んで質問してみたり、短期間で吸収するために工夫や努力をしました。結果、ちゃんと指揮になったので良かったと思いますが、自分はそれよりも努力した過程が自分にとって良い経験になったと振り返ってみて思います。責任が重い役割を自分から引き受けて、足りないものを自分の時間を割いて足るように努力する経験ができたのは光栄なことだし、自身のレベルアップを感じることができました。この経験をこれからの人生の糧にできるようにしていきたいです。

3年

中学校生活最後の合唱コンクールで、私は今までの陸上競技大会や八軒フェスティバルで培った力を発揮する

ことができたと感じました。これまでの行事の中で、私はみんなでひとつの目標に向かい協力する力を得ることができていたと思います。他にも、苦手な事でも集団として活動していくことが、今回の行事で行えていたと感じました。今回の行事で学級がまとまることができたのも、これらの力が大きかったと感じます。なぜなら、学級の中で練習に対する不満や後ろ向きな発言がなく、学級が金賞というひとつの目標に向かって活動していたからです。そして指揮者や伴奏者の話を聞き、その話を自分の行動に移そうとしていました。学級にいるみんながみんな合唱が得意であったかはわかりません。ですが、みんなの合唱コンクールに対する熱意がとてもあったと思います。また合唱コンクール当日、私たちはその日に向けた練習を胸に最大限の力を出し切ることができたと思います。そして賞の結果が発表された時、私たちは自分たちの目標を達成することができました。私は嬉しさのあまり瞳に涙をたくさんためていました。ふと隣を見ると隣の席でも涙をためており、また通路を挟んだ向こうでも涙を手で拭いたり、天を仰いでいる方がいました。この光景を見て、みんなが心をひとつにするとこんなにも感動が生まれるのかと知ることができました。もう学級として行う行事はありません。そして、その仲間たちと行う合唱コンクールは、一生に一度のものであり、その一度限りのものをみんなが笑顔で行うことができました。これは私たちが学校生活により成長できたからだと感じました。

3年

10月31日に合唱コンクールがありました。僕は合唱コンクールでできたことが2つあります。

1つ目は、人前に立つことができるようになったことです。僕は人前で立つことがあまり得意ではありませんでした。しかし、今回の合唱コンクールは緊張より、練習した成果をそのまま出すという気持ちで臨みました。その結果、合唱部や7組のみんなと一緒にすてきな歌を作ることができたと思います。

2つ目は、歌を大きな声で最後まで歌いきることができたことです。練習の時はあまり大きな声を出せず、うまくいくのか心配でした。僕はそれから指揮を見ることと、音を聞くことをがんばりました。その結果、やり切れると思えるようになりました。

他にも、合唱部のみなさんが大きな声を出してくれたおかげで、とても歌いやすかったです。一緒に歌ってくれた合唱部のみなさんやピアノの伴奏をしてくれた中山さんには感謝しています。

今回の合唱コンクールは、中学校生活で一番いいコンクールになりました。

11月～12月の行事予定

11月17日(月)～21日(金) 教育相談期間

11月27日(木) 職員会議 15:05完全下校

11月28日(金) 深興会

12月2日(火) 職員会議 15:05完全下校

12月3日(水) 16:05～委局学

12月4日(木)～10日(水) 教育懇談期間

13:50完全下校 14:00～懇談

12月15日(月) 職員会議 15:05完全下校

12月17日(水) 3学年技家定期テスト 1校時

12月25日(木) 2学期終業式

12月26日(金)～1月14日(水) 冬季休業